

# 東洋音樂研究

第七六号

# 目次

## 論文

神田喜一郎旧蔵の『教訓抄』について統考……………	神田 邦彦	1
近世上方書林阿波屋一統の出版活動について―宮古路節正本を中心に―……………	黒川真理恵	25
日本の伝統楽器に含まれる超音波の文化への関与性に関する検討……………	田村治美・堀田健治・山崎憲	48

## 研究ノート

「六筋がけ」の三味線……………	蒲生 郷昭	71
黒川能における芸の伝承母体と習得過程……………	柴田 真希	83
安芸地方の囃し田における伝承実践の二面性―視覚的身体表現の形成過程をめぐって―……………	松井今日子	101
ターゲ・ボスターン摩崖浮彫に描かれたササン朝ペルシアの楽器……………	柘植 元一	116

## 第六一回大会 公開講演

わが国における仏教撰取の一断面……………	佐藤 道子	138
歴史ある北京智化寺京音楽……………	袁 静芳・尾高暁子	149

## 書評・視聴覚資料評

塚原康子著『明治国家と雅楽 伝統の近代化／国楽の創成』……………	渡辺 裕	159
西尾哲夫・堀内正樹・水野信男編『アラブの音文化―グローバル・コミュニケーションへのいざない』……………	小柴はるみ	163
寺内直子著『雅楽の〈近代〉と〈現代〉』……………	増本伎共子	168
高橋美樹著『沖繩ポピュラー音楽史―知名定男の史的研究・楽曲分析を通して』……………	マツト・ギラン	173
蒲生美津子・土田英三郎・川上央編『兼常清佐著作集』全一五巻＋別巻……………	奥中 康人	178

今井勉・薦田治子企画・監修『琵琶法師の世界 平家物語』……………ステイヴン・G・ネルソン……………183

追悼記事

月溪恒子さんの死を悼む……………徳丸 吉彦……………188

故月溪恒子氏略歴・主要業績……………志村 哲編……………190

彙報

定例研究会記録

東日本支部……………196

西日本支部……………199

沖繩支部……………201

第六一回大会記録……………202

第二八回「田邊尚雄賞」選考報告……………茂手木 潔子……………206

平成二三年度芸術学関連学会連合に関する報告……………金城 厚……………207

平成二三年度ICTMに関する報告……………早稲田みな子……………208

平成二二・二三年度音楽文献目録委員会の活動報告……………209

平成二二・二三年度役員等一覧……………210

『東洋音楽研究』投稿規定……………214

編集後記……………218

英文目次 English contents